

本震に耐えても、余震で 倒壊する事をご存知ですか？

ゴムで揺れを吸収する「制震ユニット」ミライエ

実演説明会

震度7の地震を受けても住める家の秘密。

2/18(土)・19(日)

時間▶10:00~17:00 会場▶オガワホームのリフォーム館・住宅館



観測史上初、震度7の揺れに
2度襲われた熊本地震。



熊本で、耐震等級3と言う国内最高ランクの建物が、2度の地震で倒壊しました。また、倒壊をまぬがれ整然と残っても、壁の中、天井裏では、耐震性能を担う各仕口が壊れている事があります。具体的には、筋交いに破断や金具ネジの引き抜けが発生しています。その場合、耐震性能は著しく低下し、余震での倒壊、あるいは、それに気付かず危険なまま住み続ける事になります。1度でも大きな揺れを受けた建物は、何らかの損傷が発生しているので、検査が必要です。特に、上層階を支えた1階部分が重要で、点検口から覗けないときは、一部の天井や内外壁をはがして確認したり、赤外線や音波を使う方法もあります。破損を見つけたら適宜修復をするべきです。被害が大きい場合は、家財道具を移動させながらの改修、外部は足場を組み、外壁をはがしての莫大な費用と時間がかかる大変ショッキングな改修になります。熊本地震で経た教訓から、建物が致命的な構造損傷を受けない為には「伸び縮みしながら繰り返し使用できる免震、制震装置の使用」が最も有効な手段と建築学会及び業界で言われています。この度、オガワホームでも、その採用実績から安価で提供出来る制振装置の1つ、ミライエを、改めてご紹介します。



安心だね!
我が家はこれで
安心だね!

耐震だけではなく、「制震」という最新技術を。
柱・梁・壁などの強度で地震に対抗する、揺れに「耐える」地震対策である「耐震構造」は、地震の衝撃をそのまま受け止めるため、構造躯体に大きなダメージを受けてしまい、その後の耐震性能を損なってしまう可能性があります。地震のエネルギーをしなやかに吸収する「制震構造」は、建物が受けます。揺れ自体を抑え、構造躯体へのダメージを低減させる効果があります。着の家では連続して5回※1与えても安全限界変位の範囲内※2でした。しかもMIRAIIEそのものには損傷がなく、繰り返して発生する余震にも効果を発揮することを確認できました。

耐震構造だけでなく制震構造を取り入れた地震対策で、住まいの安全性をさらに高めることができます。

※1 実大振動台実験の結果による ※2 木造建築物が、倒壊・崩壊しない限界

ミライエ使用有

ミライエ使用無

制震で
こんなに
違う!!!



オガワホーム

アメニティサポート 住宅館

〒334-0054 埼玉県川口市安行北谷545-1 <http://lohas-styles.jp>
■建設業許可/埼玉県知事(般-27)第60161号 ■一級建築士事務所/埼玉県知事(1)第10859号

お問い合わせ
TEL 048-290-3500

詳しくは検索サイトで [ロハスタイル 埼玉](#) 検索

